

北区自治協議会 会議概要

令和7年度 第2回北区自治協議会	
開催日時	令和7年5月22日(木) 午後2時30分～午後4時00分
会場	豊栄地区公民館 大講堂
出席者 *敬称略	<p>委員</p> <p>菊地委員、坪木委員、諏訪委員、飛鳥井委員、佐藤(康)委員、橋本委員、恩田委員、草間委員、マルシェフ委員、佐久間委員、佐藤(茂)委員、細井委員、小田委員、渡邊(悠)委員、馬建委員、小柳委員、吉田委員、野口委員、小林委員、藤田委員、遠藤委員、日下委員、大島委員、桜井委員 計24人(欠席:小熊委員、倉島委員、高橋委員、渡邊(恵)委員)</p>
	<p>事務局等</p> <p>[北区役所関係] 北区長、副区長兼地域総務課長(以下「副区長」)、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター長、農業委員会事務局北事務所長、北消防署長、地域総務課長補佐2人、地域総務課職員4人、北区教育支援センター職員 [その他] 国際課長、国際課職員1人、教育委員会職員1人 計21人</p>
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議事事項</p> <p>(1) 北区自治協議会委員推薦会議の構成員について</p> <p>◎議事資料1: 北区自治協議会委員推薦会議の構成員についてに基づき、副区長より説明があり、議事は了承されました。</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 新潟市多文化共生基本方針について</p> <p>◎報告資料1-1: 新潟市多文化共生基本方針 概要版、報告資料1-2: 新潟市多文化共生基本方針に基づき、国際課長より説明がありました。</p> <p>【主な質問・意見など】</p> <p>・「やさしい日本語の普及」とは具体的にどのような取り組みか教えてほしい。 →「納税」を「税金を納める」に変えるなど、専門用語など難しい言葉をわかりやすく言い換える取り組みを進めている。</p>

内 容

・基本方針や啓発内容は自治会や地域住民にどのように伝えていくのか。
→今年 3 月に策定されたばかりで市民への周知は十分ではない。本日説明させていただいた内容を、選出母体などに持ち帰って伝えていただきたい。

・外国人労働者を多く雇用している事業所に対しても働きかけが必要ではないか。
→企業と連携し、外国人が安心して働ける環境づくりを目指し、関係機関と情報共有しながら支援体制を整えていく。

・外国人の子ども（20 歳未満）の年齢ごとの増減はどうなっているのか。
→このデータは R4 の数値で今は年齢ごとの増減数値はもっていないが、今後は数値の持ち方も検討していきたい。

・葛塚地区で外国人が子どもに声をかけ、盗撮疑いの不審者事案があった（自身の TikTok に上げようとしていた）。子どもたちの不安を煽らないよう、対応していただきたい。
→写真を撮るルールみたいなものは日本との違いもあるのではないか。今年度、市でゴミの出し方や自転車の駐輪のなど、一般的な規則的なパンフレットを作成する予定。今ほどいただいた、撮影や SNS 使用などの視点も入れていきたい。

・外国人向けに生活ルール（ゴミ出しや自転車ルール等）のパンフレット作成はどう進めているか。
→現在検討中で、完成後は区役所窓口や利用施設で配布し、ホームページや LINE 等でも周知する予定である。

・外国人の子どもに日本語や生活習慣を教える教室がある。周知が重要ではないか。
→教室の周知などに努めていく。

・若い外国人が地域社会の担い手として期待されているが、地域コミュニティへの啓発はどう進めているか。
→外国人の自治会加入が少ないことが課題と認識しているが、加入の強制はできない。外国人の地域への関わりについても可能な限り努めていきたい。

・市民の声をアクションプランや具体的施策にどう反映させるか。
→進め方は決めていないが皆さんからご意見をいただく場もあるかもしれない。その際はご協力願いたい。

（2）令和 7 年度教育委員会の主な事業について
◎報告資料 2：令和 7 年度 教育委員会の主な事業により、北区教育支援センター長より説明がありました。

【主な質問・回答】

・スペシャルサポートルームの勤務時間が週 1 回（4 時間）のみで短い。時間数を増やせないか。

→ 現在は空き教室を活用し、週 1 回（4 時間）の活動となっているが、今後は開設日数の増加に向けて取り組みたいと考えている。

・「誰一人取り残さない」という SDGs の理念に関して、その本質的な意味を教育行政としてどう捉えているか。

→ SDGs の理念は新潟市の教育振興基本計画にも反映されており、不登校支援や特別な配慮を要する子どもたち（障害のある児童、生徒、外国人児童など）への個別最適な支援を通じて、「誰一人取り残さない」教育を実現していく考えである。

・学校への侵入者による事件が首都圏で報道されているが、新潟でも起こり得るのでは。学校としての対応はあるか。

→ 市では全校で玄関にオートロックを設置し、授業中は施錠。来訪者にはインターホンで職員が確認後に対応するなど、安全対策を実施している。

・スペシャルサポートルーム（SSR）の設置状況については。小学校では導入が少ないようだが。

→ 中学校に比べて小学校では職員の確保が難しく、設置が進んでいない。今後の課題として捉えている。

・地域クラブ導入によって教員の業務は本当に軽減されるのか。

→ 部活動は令和 8 年度から勤務時間内に実施され、休日活動もなくなるため、業務量自体は変わらないが、時間にゆとりが出ると認識している。

（3）北区区ビジョンまちづくり計画について

◎報告資料 3-1：北区区ビジョンまちづくり計画 第 1 次実施計画進捗状況（令和 6 年度分）、報告資料 3-2：北区区ビジョンまちづくり計画 第 2 次実施計画により副区長より報告がありました。

【主な質問・回答】

・避難所単位でなくコミュニティ単位で運営を進めている例もある。避難所ごとに特色があるため、北区では「避難所単位」での運営促進を進めてほしい。

→ 基本的には避難所単位での運営を目指している。コミュニティにまたがる場合もあるが、避難所ごとに対応できる体制を整える方向で進めていく。

（4）各専門部会長・副部会長の互選結果及び部会の会議概要について

◎報告資料 4-1：北区自治協議会における部会構成員により坪木会長より部会長、

	<p>副部会長の報告がありました。また、部会長、副部会長より挨拶がありました。</p> <p>◎報告資料4-2：部会会議概要により、各部会長より報告がありました。</p> <p>4 その他</p> <p>○事務局より大学連携講座について案内がありました。</p> <p>○公民館より、各種催しについて案内がありました。</p> <p>5 閉会</p> <p>次回協議会日程について</p> <p>◎次回協議会は6月26日（木） 豊栄地区公民館 大講堂</p>
傍聴者	3人
会議資料等	<p>令和7年度 第2回北区自治協議会 次第</p> <p>議事資料1：北区自治協議会委員推薦会議の構成員について</p> <p>報告資料1-1：新潟市多文化共生基本方針 概要版</p> <p>報告資料1-2：新潟市多文化共生基本方針</p> <p>報告資料2：令和7年度 教育委員会の主な事業</p> <p>報告資料3-1：</p> <p>北区区ビジョンまちづくり計画 第1次実施計画進捗状況（令和6年度分）</p> <p>報告資料3-2：北区区ビジョンまちづくり計画 第2次実施計画</p> <p>報告資料4-1：北区自治協議会における部会構成員</p> <p>報告資料4-2：部会 会議概要</p> <p>大学連携事業チラシ</p> <p>豊栄地区公民館チラシ</p>